

神奈川県のアレルギー疾患対策にかかる取組状況

資料4-2

施策	対策	令和4年度事業	令和4年度実績(見込) ○内容・実績	令和4年度当初事業内容から の変更や中止等	令和5年度事業計画(予定)
1(1)啓発及び知識の普及		①ホームページによる情報提供	ホームページによる情報提供		ホームページによる情報提供
1(1)啓発及び知識の普及		②講演会の開催	「アレルギー講演会～アトピー性皮膚炎正しい知識と適切なケア方法」(全1回)(3月開催予定)		講演会の開催
1(1)啓発及び知識の普及		③リーフレット配布(市町村等を通じて配布)	リーフレット作成・配布 「アレルギー疾患の基礎知識」改定 20,000部 作成		リーフレット配布
1(1)啓発及び知識の普及		出前講座	出前講座「ダニとアレルギー対策」 (対象:県民)・実施0回		出前講座
1(1)啓発及び知識の普及		出前講座	「食物アレルギーについて」(対象:県民)・実施0回		出前講座
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	食品対策	加工食品のアレルギー検査	加工食品20品目(菓子類、清涼飲料水及び調味料等)について、乳アレルギーの検査を実施した。検査結果はいずれも定量限界値1μg/g未満であり、乳アレルギーは検出されなかった。		加工食品のアレルギー検査
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	①ヒノキ林の雄花着花量調査	小田原市久野のヒノキ林の雄花量調査、スギ採種園(2箇所)、ヒノキ採種園の雄花量着花調査を実施		ヒノキ林の雄花着花量調査
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	②スギ・ヒノキの花粉飛散量の調査と県民への情報提供	所内スギ・ヒノキ林の花粉飛散量調査を実施し、HPで公開		スギ・ヒノキの花粉飛散量の調査と県民への情報提供
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	③花粉の少ないスギの着花促進と林業用種子の安定確保	③小花粉及び無花粉スギ、花粉の少ないヒノキの種子生産を実施		③花粉の少ないスギの着花促進と林業用種子の安定確保
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	④少花粉スギ・ヒノキ及び無花粉スギの優良品種検証	④無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験を実施		④少花粉スギ・ヒノキ及び無花粉スギの優良品種検証
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	①スギ・ヒノキの着花量調査	①県内スギ林の着花量調査を行い、結果を記者発表 ・(12/23)令和5年春のスギ・ヒノキ花粉飛散量が多い		①スギ・ヒノキの着花量調査
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	②ヒノキの花粉飛散量の調査予測手法の検討	②県内ヒノキ林の着花量調査を行い、結果を記者発表 ・(12/23)令和5年春のスギ・ヒノキ花粉飛散量が多い		②ヒノキの花粉飛散量の調査予測手法の検討
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査を行う		無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	雄性不稔無花粉ヒノキの選抜	雄性不稔となる無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験、交配試験を実施		雄性不稔無花粉ヒノキの選抜 (R5より一般試験研究費へ移行、一般試験研究費④へ、削除)
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	県有林において、花粉発生源となるスギ・ヒノキの伐倒・搬出等及び花粉症対策苗木の植栽	○スギ、ヒノキ林の伐採、搬出、植栽等 ・1.86ha		県有林において、花粉発生源となるスギ・ヒノキの伐倒・搬出等及び花粉症対策苗木の植栽
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	食品対策	食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等	食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等		食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等

施策	対策	令和4年度事業	令和4年度実績(見込) ○内容・実績	令和4年度当初事業内容からの変更や中止等	令和5年度事業計画(予定)
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定	・自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定		自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理	・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理		・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染物質を常時監視するため、更新計画に基づき、大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の更新	更新実績 ・風向風速計3台		大気汚染物質を常時監視するため、更新計画に基づき、大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の更新
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等	大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等		大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置	微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置		微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染物質を常時監視する監視用機器及び大気環境測定局舎の更新	更新実績 ・二酸化硫黄自動測定機 2台 ・窒素酸化物自動測定機 1台 ・浮遊粒子状物質自動測定機 3台 ・微小粒子状物質自動測定機 3台 ・風向風速計 3台		大気汚染物質を常時監視する監視用機器及び大気環境測定局舎の更新
1(3)生活スタイル改善のための取組		①卒煙(禁煙)サポート(セミナー3回予定)その他に相談、教室等を実施	かながわ卒煙塾開催 5回(見込み) 各保健福祉事務所における相談等	卒煙サポートセミナーは、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催1回を予定したが、都合により中止とした。	①卒煙(禁煙)サポートセミナー・各保健福祉事務所における相談等
1(3)生活スタイル改善のための取組		②受動喫煙の防止事業者指導等	受動喫煙防止の周知徹底 事業者戸別訪問 キャンペーン実施		②受動喫煙の防止事業者指導等
1(3)生活スタイル改善のための取組		未成年者の喫煙防止対策	○児童、中高・大学生向け喫煙防止教育リーフレット等の配布 ○高校への喫煙防止教育の講師派遣		○児童、中高・大学生向け喫煙防止教育リーフレット等の配布 ○高校への喫煙防止教育の講師派遣

施策	対策	令和4年度事業	令和4年度実績(見込) ○内容・実績	令和4年度当初事業内容からの変更や中止等	令和5年度事業計画(予定)
1(3)生活スタイル改善のための取組		ストレスチェックホームページサイト・スマートフォンアプリ「こころナビかながわ」	令和4年度アクセス件数：50,411件 (令和4年12月31日まで)	変更なし	若年層に身近なスマートフォン等からアクセスが可能であり、気軽にストレスチェックができるシステムを県民に供用し、早期に自身の悩みやストレスに気づき、適切な相談窓口の情報を得られるようにすることで、自殺の予防を図る。 ※ R4の事業内容から変更なし
2医療を提供する体制の整備		「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討(全3回)	「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討 全3回	令和5年度からの計画改定のため、開催を増やした。	「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討(全2回)
3(1)患者に関わる者の人材育成		①食物アレルギー・緊急時対応研修の実施(全4回)	①食物アレルギー・緊急時対応研修会 ・全4回 参加者755人	新型コロナウイルス感染症対策のため、4回をオンライン開催(Zoom)した。	①食物アレルギー・緊急時対応研修の実施(全4回)
2医療を提供する体制の整備 2(2)医師・医療従事者の育成					医師・医療従事者向け研修及び研修実施に向けた協議 アレルギー疾患に対する診療ガイドライン、最新知識等の普及や病診連携の円滑化
3(1)患者を支援する者の人材育成		②アレルギー疾患対策に係る関係職員研修の実施(全2回) ・アレルギーの知識と災害時の備えと対応	アレルギー疾患患者の支援者研修 全1回 174人	新型コロナウイルス感染症対策のため回数を1回減らし、開催。	②アレルギー疾患対策に係る関係職員研修の実施(全2回) ・アレルギーの知識と災害時の備えと対応
3(1)患者を支援する者の人材育成					③学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、拠点病院医師等からの医学的見地による助言
3(1)患者を支援する者の人材育成		食育・アレルギー対応研修(保育エキスパート等研修全8分野のうちの1つ) (右の事業費は全8分野分)	食育・アレルギー対応研修 ・全10回 修了者1,044人(定員数による見込み)		食育・アレルギー対応研修(保育エキスパート等研修全8分野のうちの1つ)(右の事業費は全8分野分) ・概ね令和4年度と同規模で実施予定。
3(1)患者を支援する者の人材育成		食物アレルギー・緊急時対応研修会	(研修)食物アレルギー・緊急時対応研修会(対象：幼・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員学校保健関係者等) ・全2回 参加者：93人		食物アレルギー・緊急時対応研修会
3(1)患者を支援する者の人材育成		①新採用学校栄養職員研修講座	(研修)学校給食におけるアレルギー対応 ・参加者11人		新採用学校栄養職員研修講座
3(1)患者を支援する者の人材育成		②学校栄養職員経験者研修講座	(研修)食物アレルギーの対応について ・参加者62人		学校栄養職員経験者研修講座
3(1)患者を支援する者の人材育成		校内研修用エビペントレーナー等貸出	校内研修用エビペントレーナー等貸出 ・貸出先数51、貸出本数910本		校内研修用エビペントレーナー等貸出
3(1)患者を支援する者の人材育成		食物アレルギー・緊急時対応マニュアル作成及びホームページ掲載	学校における食物アレルギーへの対応ページに、「食物アレルギー・緊急時対応マニュアル」、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)令和元年度改訂」等の掲載		ホームページ掲載
3(1)患者を支援する者の人材育成		相談実施			学校、保育園等対象の相談
3(2)連携協力体制・相談窓口の案内		ホームページによる情報提供	ホームページによる相談窓口の情報提供		ホームページによる相談窓口、患者団体の情報提供
3(3)災害時の対応		「避難所マニュアル策定指針」による避難所におけるアレルギー対策の普及・啓発	令和4年12月に「避難所マニュアル策定指針」を修正し、アレルギー対策に関する内容を充実		国の動き等を踏まえ、必要に応じて「避難所マニュアル策定指針」を修正